

令和2年1月 報道機関との定例懇談会 要旨

□ 情報提供項目

中高生海外派遣研修事業、岩手芸術祭総合フェスティバル in 北三陸、岩手大学地域連携フォーラム in 久慈 2020、『星屑の町』プレミア上映会について市長が説明したほか、1月の行事予定、イベント情報などについて報道機関にお知らせしました。

□ 記者との質疑応答

記者：中高生海外派遣は、例年と同じ内容か

市：今年姉妹都市締結60周年を記念してフランクリン市長らが、久慈にきていただくことで調整している。団員には、市民みなでお待ちしていることを、フランクリン市長に話してほしいと伝えました。プログラムは例年通りです。

記者：60周年に向けての予定はあるか。

市：秋まつりの時期に訪問いただくよう提案している。これからも長い付き合いもお願いしたいので、内容を詰めているところです。

記者：年頭の所感をお願いします。

市：昨年は台風19号で大きな被害を受けた。支援策を講じながら、復旧復興を図っていく。防災対策はしっかり進めなければならない。今年は災害のない年であってほしい。

三陸道の供用開始、駅前施設のオープン、街中の新しい店舗出店など明るい話題も多い。

地球環境を守るという意味でも、廃棄物由来のエタノール製造実証事業や洋上風力の調査、指定ごみ袋など新しい取り組みにも力を入れていく。

市民センターの指定管理についても、大川目だけでなく、ほかの地域でも自分たちが地域づくり・町づくりに参加しようという機運を醸成していきたい。